

平成 21 年度再評価対象事業一覧表 (再評価実施後、一定期間(5~10年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)
 (対象：平成 16 年度再評価実施事業)

番号	項目	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	コスト縮減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業課案)
23	再評価時点	一般国道323号道路改良事業	富士バイパスは、一般国道323号の佐賀市富士町内で事業中の嘉瀬川ダム建設事業の付け替え道路として、線形不良、隘路区間の解消と交通安全の確保を図るとともに、佐賀市富士町から佐賀市中心部への連携強化を図ることを目的としている。	全体事業費：約277億円 国負担額：約222億円 県負担額：約55億円 全体延長：9.5km 国施工：7.2km 県施工：2.3km 計画幅員：6.5(12.0)m 工期：H7～H20	H15末進捗率 65% (事業費ベース) (年平均進捗率 7%)	H6交通量 3,159台/日 H9交通量 3,587台/日 H11交通量 3,425台/日 H10 古湯温泉 ホテル吉花亭オープン 《嘉瀬川ダムスケジュール》 H17.9 ・ダム本体掘削開始 H19.10 ・ダム本体コンクリート打設開始 H22.10 ・ダム本体コンクリート打設完了予定 H22 試験淡水開始 H23 事業完了	事業採択時と比較して費用対効果要因の大きな変化は見られない。 B/C=1.1	(コスト縮減) ・計画的な施工管理を行い、発生する残土の有効活用を図る。 ・再生資源の利用促進を行っている。 (代替案の検討) ・特になし	着手より10年経過のため再評価	継続
	現時点			全体事業費：約273億円 国負担額：約218億円 県負担額：約55億円 工期：H7～H23	供用済延長 7.4km H20末進捗率 92% (事業費ベース) (年平均進捗率 7%)	同上 H17交通量 3,821台/日 H20.8に国道263号三瀬トンネル有料道路ループ橋が開通したことを契機に沿線地域の観光振興を図るための地域活動がより活発になっている。	事業採択時と比較して費用対効果要因の大きな変化はみられない。 B/C=1.3	再評価実施後5年が経過	継続 (理由) 当初より、本事業の必要性・重要性は変わらない。 地域の振興にも大きく寄与することから事業を継続する。	
	理由等			用地補償の難航により事業期間を延伸した。						

